★第3期データヘルス計画（令和7年度保健事業実施計画）

項目	課題	目標	評価指標	計画策定時	計画終期	対応する保健事業（令和7年度）		
				R5 (2023)	目標値 R11 (2029)	番号	事業名	具体的な取組（◎新規、◇拡充事業）
A	人工透析件数は年々増加している	糖尿病の発症予防 糖尿病の重症化予防	★高血糖者の割合 (HbA1c6.5%以上の者の割合)	9.5% (R4)	9.2%以下	3	糖尿病性腎症重症化予防	糖尿病性腎症予防プログラムに基づく保健指導・医療機関受診勧奨 ○医療機関と連携した保健指導 ○治療中断者への医療機関受診勧奨
			★HbA1c6.5%以上の者のうち、糖尿病のレセプトがない者の割合	10.6% (R4)	10.0%以下			
B	【優先課題】生活習慣病にかかる被保険者1人当たりの医療費（外来）で糖尿病が多い		★HbA1c8.0%以上の者の割合	1.0% (R4)	1.0%以下	4	ハイリスク者に対する医療機関受診勧奨事業	○特定健診結果時の受診勧奨 ○ハイリスク者で医療未受診者への再勧奨通知
C	循環器疾患での死亡者数や脳血管疾患での第2号被保険者の要介護認定が多い	医療機関受診勧奨判定値以上の者を医療機関につなぐ	医療機関受診勧奨判定値以上の者の医療機関受診率	80.5% (R4)	85%以上	5	高血圧対策事業	◎Ⅱ度以上高血圧の未受診者に対する医療機関受診勧奨 ◇治療中のコントロール不良者に対する医療機関と連携した保健指導 ○集団健診における尿ナトリウム比測定
		血圧160/100mmHg以上の者の減少	血圧160/100mmHg以上の者の割合	6.3% (R3)	減少			
D	特定健診・がん検診の受診率は横ばい	特定健康診査受診率の向上	★特定健康診査受診率	45.6% (R4)	60%	1	特定健診受診率向上事業	○被保険者の特性に応じた未受診者勧奨 ◇特定健康診査動機づけ事業（スマホDEドック） ○人間ドック・脳ドック受診費補助 ◎YouTubeでの動画広告 ○啓発週間をもうけて広報啓発 ◎協会けんぽとの集団健診合同実施
			★40歳代健診受診率	23.4% (R4)	25%以上			
			★3年連続未受診者割合	37.5% (R4)	35%以下			
			★特定健診未受診者かつ医療機関受診なしの者の割合	39.1% (R4)	35%以下			
	がん検診の受診率向上	がん検診受診率（胃がん）	4.2% (R3)	5.0%	6	がん検診受診率向上事業	○受診しやすいがん検診の体制整備 ○特定健康診査との同時実施 ○個別検診の拡大 ○受診勧奨	
		がん検診受診率（大腸がん）	3.9% (R3)	8.6%				
がん検診受診率（肺がん）		2.9% (R3)	5.8%					
E	【優先課題】生活習慣病予防の意識が低い	特定保健指導実施率の向上	★特定保健指導実施率	27.0% (R4)	35.0%	2	特定保健指導実施率向上事業	○指導を受けやすい環境づくり（Webによる指導等） ○指導を希望しない者への再アプローチ ○専門職からの電話による保健指導未利用者勧奨 ◇保健センターと連携した保健指導者対象の結果説明会
			★特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率	20.3% (R4)	26%以上			
			★血圧が保健指導判定値以上の者の割合	53.6% (R4)	44%以下			
	メタボリック該当者・予備群の割合の低下	メタボリック該当者・予備群の割合（男性）	52.7% (R4)	43%以下	7	生活習慣の改善支援事業	○アプリ「BIWA-TEKU」を使った健康ウォーキング「健康寿命を延ばそう事業」 ○健康教室（運動指導士による運動教室等）・健康相談	
		メタボリック該当者・予備群の割合（女性）	16.9% (R4)	14.5%以下				
	運動習慣のある者の割合の増加	運動習慣のある者の割合	38.4% (R4)	44%以上	8	歯・口腔の健康づくり事業	○歯科検診、パノラマレントゲン撮影、歯科相談の歯周疾患検診の実施	
50歳以上74歳以下における咀嚼良好者の割合の増加	50歳以上74歳以下における咀嚼良好者の割合	74.8% (R4)	80%以上					

★印は、滋賀県・市町国保の共通目標

中長期目標	新規透析導入患者数の減少	新規透析導入患者数の減少	新規透析導入患者数	17人 (R4)	減少
	心疾患による死亡者の減少	心疾患による死亡者の減少	標準化死亡比（EBSMR）を100に近づける	男性106.4 女性125.3	100
	脳血管疾患による介護保険認定2号被保険者数の減少	脳血管疾患による介護保険認定2号被保険者数の減少	脳血管疾患による介護保険認定2号被保険者数	33人 (R4)	減少